



【古賀佐賀地区本部委員長の温度で乾杯！】

長崎地区本部の上之濱組織部長 唐津から始まったこの取り組みも昨年の司会で開会。主催者を代表して岩崎長崎地区本部委員長は、「数年前、きた」と関係者の努力に敬意を表した。元国労の退職者が再加入した事に「それぞれの職場で国労組合員が支持を得ていると思う」と現場の活動に労をねぎらった。

千々岩九州本部書記長は、過去の闘いを総括し、JR九州の株式市場にあたっての要員削減、労働協約の交渉経緯、組織拡大の闘い、国労70周年の取り組みなどについて報告した。

全国交運共済の福田九州事業本部長は、交運共済のこれまでの取り組みを報告し、これからの退職者、OBの契約継続を訴えた。川岡事業推

長崎地区本部と佐賀地区本部合同の西地区組織対策交流会が9月11日と12日、佐賀県鹿島市の自然の館「ひらたに」で開催され、組合員、家族会、関係者約30人が参加した。前後して国労会館の労働講座も開催された。今年は長崎地区本部が担当し、夕方はバーベキューを楽しんだ。

職場で支持される 組合員を目指そう

西地区組織対策交流会

長崎地区本部
佐賀地区本部



【講師を務める佐賀県議会議員で社民党佐賀県連幹事長の徳光清孝さん（演壇）】

九州新幹線長崎ルート of 現状

国労会館門司地方本部労働講座

「九州新幹線長崎ルート of 現状」と題して国労会館門司地方本部労働講座が9月11日、佐賀県鹿島市自然の館「ひらたに」で開催された。講師を佐賀県議会議員・社民党佐賀県連幹事長の徳光清孝さんが務めた。

徳光さんは、西九州ルート of これまでの経緯、平成34年に完成するリレー方式、フリーゲージトレイン of 現状、時間短縮効果、六者合意などについて約1時間の講義を行った。

進次郎が組合員資格、給付申請手続き、マイカー共催の事故時の留意点、担当者の役割について説明し、退職後の継続契約の留意点を報告した。